

令和7年度 名瀬地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

【現状】

名瀬地区は、人口約14,000人 老年人口約4,100人 高齢化率29.7%（令和6年3月現在）であり、戸塚区全体の25.9%を上回っており、昨年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は65歳以上人口の21.9%程度で約897人です。また、転入してくる若い子育て世帯（核家族）の中には、地域から孤立状態になっている家族がいる現状があります。

【今後の方向性】

- ・介護や支援が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域活動を目指します。
- ・高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の課題が増えてきています。「認知症になっても名瀬で暮らせる」ことを目指し、高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるようご支援していくことが必要と考えます。
- ・高齢者が人との関わりを持ちつつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。しかし、ケアプラザが身近な相談窓口であることがまだまだ知られていない現状があります。周知を重ね、早期の相談対応ができるよう努めます。
- ・緑豊かな地区内は、連合町内会を中心に長年活発な地域活動を行っています。ハートプランが地域の活動に根付いています。今後も、地域とともに活動を進めていきます。
- ・若い子育て世帯が地域とつながりができるように支援していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【認知症になっても名瀬で暮らしたいね】～チームオレンジに関する活動～ <ul style="list-style-type: none"> ・これまで認知症についての話し合いを重ねてきた中で、参加者が認知症を自分事として捉えられるようになってきており、考え方に変化が見られます。認知症についてざくばらんに語る会を名瀬町の様々な場所で開催できるよう地域住民と検討を重ねていきます。また、子ども世代にも認知症についての正しい知識を伝えることができるよう啓発活動にも努めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【周知活動】—身近な相談窓口として— <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度や成年後見制度の出前講座を開催し、周知に努めていきます。 ・今年度も引き続き地域の方々にとってケアプラザが身近な相談窓口であり、気軽に相談できる場所であるよう出前講座や出張相談等で周知を行なっていきます。その結果として早期の相談につながることを目指します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【子育て支援および小中学校との連携構築】 <ul style="list-style-type: none"> ・名瀬地域全体での認知症の啓発活動を行う一環で、学校との連携を図り、生徒に向けて認知症の啓発をしていきます。 ・「ベビーマッサージ」を四半期開催から毎月開催へ変更し、新しく毎月開催の講座「親子で音あそび」や「キッズコーディネーション」と子ども事業を拡大します。子ども事業を毎月開催することで地域に対して子育て事業に対する認知を図ります。参加した親子がお互いに交流する事、また成長した子ども達が安心して来館できる居場所づくりになることを目指していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【名瀬地区ハートプラン（名瀬地区地域福祉保健計画）】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民、区役所、区社会福祉協議会と共に第5期名瀬地区ハートプランの策定に努め、新たに認知症に対する取組みを組み入れることを話し合っていきます。 ・「なせホッと食堂♡」が地域住民に広まり、利用者も増えてきています。回数や他の場所での開催について地域住民と協議を行っていきます。 ・買い物移動支援検討部会では、現在移動販売を行っている2か所以外にも必要な場所がないか情報収集に努めます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	地域住民、団体に対し貸館・事業等について公正な開催の機会を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で全職員を対象とした所内研修6回/年のうち、6月は個人情報保護研修、7月は法令遵守に関する研修を開催する。事故防止について随時朝礼やケアプラザ会議等でヒヤリハットやインシデントを共有し、9月に事故防止対策研修を実施する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が要介護状態になることをできるだけ遅らせ、要支援状態になっても地域で自立した生活ができるようにケアマネジメントを実施する。	要介護状態になった高齢者がその方らしくご自宅で安心して過ごすことができるよう、ケアマネジメントを実施する。 ・地域包括支援センターと連携して行う困難事例へ対応する ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰 ・研修参加による専門職としての資質向上
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	常勤兼務職員1名（管理者と兼務） ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名（管理者と兼務） ・常勤専従職員3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「名瀬地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,296,951	0	21,296,951	0	21,296,951	横浜市より
内 受領額	21,296,951		21,296,951		21,296,951	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	21,296,951	0	21,296,951	0	21,296,951	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,207,991	0	12,207,991	0	12,207,991	
内 本俸	10,046,991		10,046,991		10,046,991	
内 社会保険料	785,000		785,000		785,000	
内 手当計	996,000		996,000		996,000	
内 健康診断費	180,000		180,000		180,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
内 その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	3,750,000	0	3,750,000	0	3,750,000	
内 旅費	50,000		50,000		50,000	事務用品・コピー機カウンター代・封筒・タイムカード・消耗品
内 消耗品費	200,000		200,000		200,000	なし
内 会議睨い費	60,000		60,000		60,000	ケアプラザだより・老人クラブ広報誌広告掲載料
内 印刷製本費	130,000		130,000		130,000	電話料金・携帯電話料金・Wifi代・インターネット代・切手・年賀状
内 通信費	2,580,000		2,580,000		2,580,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			21,120		21,120	
内 その他			0		0	パソコン他
内 備品購入費	300,000		300,000		300,000	オレンジページ・絵本・雑誌他
内 図書購入費	200,000		200,000		200,000	なし
内 施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	研修受講料・研修交通費
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	振込手数料
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	AED・マットリース
内 リース料	90,000		90,000		90,000	手数料
内 手数料	20,000		20,000		20,000	賀詞交歓会・お祝い金
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	50,000		50,000		50,000	車両保険料・自賠責保険・社会福祉事業総合保険・老人会広報誌広告掲載料・通話録音サービス・収入印紙・年会費・ピアノ調律・自転車修理・書類搬送・ボランティア保険
事業費	750,000	0	750,000	0	750,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	42,000		42,000		42,000	
内 その他	708,000		708,000		708,000	
管理費	4,114,980	0	4,114,980	0	4,114,980	
内 光熱水費	1,619,553		1,619,553		1,619,553	
内 清掃費	785,407		785,407		785,407	
内 機械警備費	210,000		210,000		210,000	
内 設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
内 空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
内 消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
内 電気設備保守	500,000		500,000		500,000	
内 害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
内 駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
内 その他保全費	150,000		150,000		150,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
内 太陽光パネル保守点検			0		0	
内 太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 内 点検			0		0	
支出合計	21,296,951	0	21,296,951	0	21,296,951	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	30,000	0	30,000	
自主事業費 支出	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業 収支	△ 42,000	0	△ 42,000	0	△ 42,000	

管理許可・目的外使用許可に關わる収入	0	0	85,000	0	85,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に關わる支出	0	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に關わる収支	0	0	60,000	0	60,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「名瀬地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,502,606	0	26,502,606	0	26,502,606	横浜市より
内 受領額	26,502,606		26,502,606		26,502,606	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,148,623	0	6,148,623	0	6,148,623	横浜市より
内 受領額	6,148,623		6,148,623		6,148,623	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
訳 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	33,105,229	0	33,105,229	0	33,105,229	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,574,229	0	28,574,229	0	28,574,229	
内 本俸	17,760,122		17,760,122		17,760,122	
内 社会保険料	3,574,350		3,574,350		3,574,350	
内 手当計	6,503,001		6,503,001		6,503,001	
内 健康診断費	104,956		104,956		104,956	
内 勤労者福祉共済掛金	631,800		631,800		631,800	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	1,780,000	0	1,780,000	0	1,780,000	
内 旅費	250,000		250,000		250,000	交通費・ガソリン代
内 消耗品費	437,833		437,833		437,833	事務用品・コピー機カウンター代・封筒・タイムカード・消耗品
内 会議陣い費	2,000		2,000		2,000	なし
内 印刷製本費	55,000		55,000		55,000	ケアプラザだより・老人クラブ広報誌広告掲載料
内 通信費	469,167		469,167		469,167	電話料金・携帯電話料金・Wifi代・インターネット代・切手・年賀状
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 訳 その他			0		0	
内 備品購入費	100,000		100,000		100,000	パソコン他
内 図書購入費	50,000		50,000		50,000	オレンジページ・絵本・雑誌他
内 施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	なし
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	研修受講料・研修交通費
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
内 リース料	10,000		10,000		10,000	AED・マットリース
内 手数料	40,000		40,000		40,000	手数料
内 地域協力費	30,000		30,000		30,000	賀詞交歓会・お祝い金
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 訳 印紙税			0		0	
内 訳 その他			0		0	
内 その他	246,000		246,000		246,000	車両保険料・自賠責保険・社会福祉事業総合保険・老人会広報誌 広告掲載料・通話録音サービス・収入印紙・年会費・ピアノ調律・自 転車修理・書類搬送・ボランティア保険
事業費	1,634,000	0	1,634,000	0	1,634,000	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000		250,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,011,000	0	1,011,000	0	1,011,000	
内 光熱水費	417,403		417,403		417,403	
内 清掃費	354,197		354,197		354,197	
内 機械整備費	100,000		100,000		100,000	
内 設備保全費	139,400	0	139,400	0	139,400	
内 空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
内 消防設備保守	21,000		21,000		21,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
内 駐車場設備保全費	8,400		8,400		8,400	
内 その他保全費	60,000		60,000		60,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内 内 内			0		0	
支出合計	33,105,229	0	33,105,229	0	33,105,229	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,004,000	0	1,004,000	0	1,004,000
自主事業 収支	△ 1,004,000	0	△ 1,004,000	0	△ 1,004,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

R7年4月1日～R8年3月31日

(単位:千円)

施設名:名瀬地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,300		3,300	2,200		2,200	32,000		32,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,300	0	3,300	2,200	0	2,200	32,000	0	32,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,500		1,500	1,500		1,500	20,000		20,000			0			0
	事務費	90		90	90		90	800		800			0			0
	事業費	180		180	180		180	700		700			0			0
	管理費	120		120	120		120	300		300			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	1,890	0	1,890	1,890	0	1,890	21,900	0	21,800	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	1,410	0	1,410	310	0	310	10,100	0	10,200	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業	2：高齢者	3：養育者及び乳幼児		
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
1	さくらサロン名瀬 ～介護者のつどい～	平成18年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお互いに気軽に話や意見交換できる場を提供する。	7：その他		●対象者：介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場：名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30～15:00				
2	お声かけ事業	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期に把握し、対応する。	1：高齢者		●対象者：以前相談支援したケース。 ●実施方法：①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。				
3	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行う。	5：地域		●対象者：地域住民 ●会場：名瀬地域ケアプラザ ラウンジ ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊まで行う。				
4	車椅子の貸出事業	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5：地域		●対象者：地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しながら貸し出しを行う。				
5	アートギャラリー	平成21年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5：地域		●対象者：地域住民、グループ ●会場：名瀬地域ケアプラザ 玄関前 ●毎月替わりで作品等を展示する。				
6	みつこと歌おう in名瀬地域ケアプラザ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	平成20年度より「歌声セルフ」として地域の方同士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。R5年10月より再開にあたって、名称変更。	5：地域		●対象者：地域住民 ●会場：名瀬地域ケアプラザ 多目的ホール ●月1回、毎月第2火曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を招き歌謡曲や童謡を参加者全員で歌う。				
7	ママサロン	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供し、交流する月に紙芝居や読み聞かせボランティアが参加。	3：養育者及び乳幼児		●対象者：地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に遊び、工作時間を提供。				
8	親子で音あそび	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもの発育や個性に合わせて音楽や楽器を使って、身体・感覚・知的な育成を図り、リズムを通して親子の絆を深める機会とする	3：養育者及び乳幼児		●対象者：地域の子育て中の親子 ●年12回。原則毎月第4木曜日。 ●講師を招いて2歳～未就園児を対象に、親子でスキップをしながらリズムを行う。				
9	おやじ達のしゃべり場 ～思い出版～	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」からリニューアルし名称変更。	5：地域		●対象者：地域の男性住民 ●会場：多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まれる場をつくり、談笑や交流を行う				
10	キッズコーディネーション	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	身体の動かし方を知る事で、運動でつながる協調性を得ることや挑戦する事の向上心を培い心身の成長につながる場作り。	3：養育者及び乳幼児		●対象者：地域の子育て中の親子 ●年3回程度。5月～7月第4土曜日。 ●講師を招いて4歳～未就学児を対象に、身体の使い方や運動神経を培う。				
11	戸塚区こころの健康福祉ネットワーク事業 「傾聴フォローアップ講座」	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	精神障害への理解を深める為、地域の方への啓発を行う。令和6年度は、昨年度の傾聴基礎講座を受け、実際にボランティア活動をされている方を対象に、フォローアップを行う。	7：その他		●対象者：昨年度の傾聴基礎講座受講者もしくは傾聴の知識がある方で実際にボランティア活動を行っている方。 ●実施日：10月予定 ●内容：活動で困った場面の振り返り				
12	障がい理解講座 遠望ピアノリサイタル クリスマスコンサート(仮)	平成26年度 (令和2年度)	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障害があっても、活躍している人がいる事を伝えていくことで、障害に対しての差別や偏見を解消していく。また貸館団体のハンドベルサークルと共演することで、より多くの方に参加して頂く機会とする。	5：地域		●対象者：地域住民 ●会場：名瀬地域ケアプラザ ●実施日：12月13日(土) ●ピアノリサイタル				
13	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1：高齢者		●対象者：地域住民 ●会場：名瀬地域ケアプラザ、出張会場 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●シニアボランティアポイントカードの付与				
14	名瀬地区ボランティア連絡会 ボランティアスキルアップ講座 ＆交流会	平成27年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボランティアのスキルアップを図る。	5：地域		●内容：調整中 ●対象者：名瀬地区ボランティア連絡会会員 ●会場：名瀬地域ケアプラザ ●実施日：調整中				
15	ファイブ67レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「地域を元気に・・・みんなの笑顔の為に・・・」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5：地域		●対象者：地域住民(小学生以下) ●実施日：10月29日(水) ●内容：地区内有志の事業所でお菓子等配布				
16	とつか公園あそび隊 (名瀬エリア)	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知ってもらうと同時に、近所での仲間づくりのきっかけとなる事を目的とする。	3：養育者及び乳幼児		●対象者：乳幼児・保護者 ●公園デビューのきっかけ ●実施日：秋頃				
17	出張講座	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、頼れる存在として住民や介護事業所に出向きニーズに合わせた講座を企画・実施。	5：地域	1. 2. 3. 4. 6	●対象者：地域住民、介護事業所 ●実施：要望により ●内容：ケアプラザの周知、虐待防止、遺言相続、後見制度等の講座				

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
18	認知症サポーター養成講座	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でともに暮らせるために、病気を知り、緩やかな見守りが広がる地域を目指す。	5：地域	1. 4. 6	●対象者：地域住民、介護事業所 ●実施：要望により ●内容：認知症の理解と支援者の拡充				
19	おやじ達のしゃべり場プロデュース 「レコードcafé名瀬」 「シネマcafé名瀬」	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	「おやじ達のしゃべり場」事業のスピンオフ企画。地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくり。	1：高齢者	5	●実施日：5月、9月他 ●対象：地域住民の男性 ●内容：レコードや映画鑑賞会				
20	発達障害児支援事業「寺子屋」	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	普通級に通う、『苦手な事』が多い児童の支援。	2：障害児・者	4	●対象者：普通級に通う発達障害児 ●実施日：原則偶数月第3or4日曜日 10時～12時 ●学習支援、身体の使い方の、調理等のIADLの指導、保護者の勉強会 等				
21	シニア工房in名瀬	令和4年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	セカンドライフ講座のメンバーによる「自分のやりたいことを実現すると思ったら良いか話し合うグループ」が発足。セカンドライフを有意義に過ごすことができるよう支援し、地域の活性化に繋げていく。	5：地域		●対象者：地域の方々 ●実施日：月に1度（土曜日） ●内容：やりたいことをどうしたら実現できるか検討していく。				
22	とつかわパ楽の会（TPR）	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	①戸塚区内のさまざまな場所で、パパと子どもが楽しめる企画で、パパの子育てを応援していく。 ②区内ケアプラザの連携。	3：養育者及び乳幼児		●対象者：パパと未就学のお子さん ●実施日：月1回（土 or 日） ●内容：公園あそび、保険講座、絵本の読み聞かせ、みかん狩り。クリスマス会等				
23	ベビーマッサージ	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	①親子のスキンシップを図る ②母親同士の友達作りの場	3：養育者及び乳幼児		●対象者：月齢2ヶ月～9ヶ月程度の乳児と母親 ●実施日：年12回 ●内容：ママ準備体操、ベビーマッサージ				
24	スマホを楽しもう会	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	スマホの楽しさを知ってもらうことで、自身の生活面での視野を広げるきっかけづくりとなる。シニア工房in名瀬のメンバーが講師となることで、地域住民の社会参加にも繋がる。	1：高齢者		●対象者：高齢者 ●実施日：偶数月第1or2土曜日 ●内容：スマホが好きな地域住民が高齢者の使い方を教える。				
25	タクシーアプリ使い方講座	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	「タクシー会社に電話が繋がらない」という相談が増加している現状がある。タクシーを呼ぶのはアプリが便利となっているため、使い方講座を開催することで、地域住民が円滑な生活を送れるようになることを目的とする。	1：高齢者	5.6	●対象者：高齢者及びその家族、ケアマネジャー ●実施日：令和6年6月29日（土） ●内容：アプリ会社によるタクシーアプリ使い方講座				
26	ケアプラザまつり（仮）	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザの周知及び福祉保健団体の活動の場を作る。 また地域の方々が多世代で同じ体験をする場、交流の場をつくる。	5：地域		●実施日：11月（未定） ●地域福祉団体・貸館利用団体の活動発表				
27	認知症になっても名瀬で暮らしたいねを実現するために	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	「チームオレンジ」として、認知症の人や家族の希望や困りごとなどの声をもとに、その実現や解決に向けた取組を、地域住民や団体、企業、関係機関等が連携して進めます。	5：地域	1	●実施日：奇数月第4金曜日 ●内容：チームオレンジの推進				
28	ゲームスポーツ体験会	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	ゲームスポーツは室内で身体を動かす面期的なツールであり、脳トレやボーリング等高齢者が取り組みやすい。今後は老人会や地域活動グループに対して広げていく。また、担い手となり得る方の発掘も目的とする。	1：高齢者		●対象者：高齢者 ●実施日：10月予定 ●内容：講師によるゲームスポーツ体験講座				
29	夏休み企画（仮） 「親子で作ろう簡単レシピ」	令和7年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	子供たちが料理を作れた事で達成感を得る。家庭に帰ってからの手伝いなど子ども自身の役割を担う機会を持つ。 親子で食育を学ぶ。	4：子ども・青少年	1	●対象者：ママと小学生のお子さん ●実施日：8月（未定） ●内容：栄養士を招いて親子でごはん作りに挑戦				